

# 良寛墓前法要

良寛さんを偲ぶ会

良寛さまは天保2年正月6日に和島で遷化されました。

毎年6月6日は、晩年身を寄せた木村家の

菩提寺隆泉寺木村家墓地において

良寛さまの遺徳を偲んでいます。

ぜひ、ご参列の上お参りください。



良寛銅像(隆泉寺)

日時

平成27年6月6日 土

10:00~10:30

和島良寛会総会

10:30~11:00

墓前法要

11:00~12:00

記念講演会

講師:新潟大学教授 岡村鉄琴氏

演題:良寛と相馬御風

12:00~13:00

法要お斎 (有料:2,000円)

※会場:島崎公会堂(希望者のみです。事前に和島良寛会事務局へお申し込みください)

13:00~14:00

はちすばカイド

ボランティアガイドによるはちすば通りのご案内

[木村家、隆泉寺、宇奈具志神社、妙徳寺 他]

※集合場所:島崎公会堂

会場

はちすば通り 隆泉寺 他

受付/隆泉寺本堂前

参加費

無料

(ただし、お斎は有料で事前の申し込みが必要です。)



主催:和島良寛会

共催:和島の宝地域づくりネットワーク会議

和島島崎地区まちづくり協議会

和島良寛会事務局(長岡市和島支所産業醸造課内)

お問合せ ☎0258-74-3114

和島地域の宝磨き上げ事業



# 久須美家ゆかりの 文人墨客展

ふんじんほっかくてん

久須美氏は地域振興に尽力した政財界の雄。特に越後の鉄道王として知られています。江戸中期に築庭された住雲園および久須美家邸宅の公開と来遊した文人達の書画を特別展示します。



平成27年 6月12日(金)~21日(日)

午前10時から午後4時まで(21日は午後3時まで)

【会場】 住雲園(〒949-4511 長岡市小島谷2156番地の1)

【入場料】 無料

【展示品】 亀田鵬斎、大窪詩仏、杉聴雨、日下部鳴鶴、副島種臣、中林梧竹、阪口五峰等の書画作品 約25点

6月21日(日) 午後1時から午後2時30分

講師:新潟大学教授 岡村鉄琴氏

講演会 演題:久須美家を中心とする小島谷ゆかりの文人たち

会場:住雲園1階和室(展示会場)

※講演会終了後に展示品の解説を行います。



久須美善三郎画像(小島谷駅)



久須美東馬像(弥彦公園)

主催:和島の宝地域づくりネットワーク会議

共催:越後鉄道の歴史を考えた住雲園を守る会

和島の宝地域づくりネットワーク会議事務局(長岡市和島支所地域振興課内)

お問合せ ☎0258-74-3112



【アクセス】JR越後線小島谷駅下車・徒歩15分  
JR長岡駅前発小島谷駅行・バス60分



和島地域の宝磨き上げ事業



久須美家家紋(庵木瓜)

# 久須美家ゆかりの 文人墨客展

平成27年 6月12日(金)~21日(日)  
午前10時から午後4時まで(21日は午後3時まで)

## 主な出品作家

亀田鵬斎 (1752~1826)

江戸後期の儒者・漢詩人。1806年から3年余り越佐を遊歴。良寛との逸話を数多く残す。

日下部鳴鶴 (1838~1923)

明治大正を代表する書家。滋賀生。久須美邸玄関に掛かる隷書額の前者。

中林梧竹 (1827~1913)

佐賀生。「五台庵」木額を書くなど良寛顕彰史上初期に登場する書家。「久須美祐伸君墓誌銘」を揮毫。

副島種臣 (1826~1905)

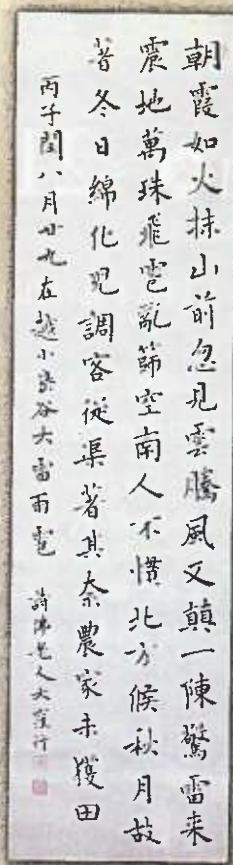
佐賀生の政治家。蒼海と号す。漢学に精通し、豪壮雄大な書の評価も高い。小島谷に建つ「鹿嶋神社」杜標を揮毫。



久須美秀三郎(当堂)「墨竹園」1911作



日下部鳴鶴「陽谷館」1890作 ——久須美氏の学塾名



大窪時弘「小島谷大雷田雷詩」1816作  
——「住雲閣」命名者の詩書



杉 藤雨「水墨瀑布園」1914作  
——園内に石碑を残す

## 久須美秀三郎

嘉永3年(1850)生まれる。明治9年久須美家27世として家督を嗣ぐ。県議会議員、副議長を経て明治35年以降衆議院議員に2回当選。北越鉄道(現信越線)の創設に関わり、越後鉄道(現越後線)の開通に尽力し、大正2年に白山柏崎間全線営業を開始。また、越佐新聞、北越新聞の経営にも携わり、新潟鉄工所、長岡銀行、日本石油等の各社取締役を務めた。

## 久須美東馬

明治10年小島谷に生まれる。父秀三郎と鉄道開発事業に心血を注ぐ。大正2年に越後鉄道(現越後線)全線開通。その後、大正5年参宮線(現弥彦線)完成。大正14年西吉田東三条間、昭和2年東三条越後長沢間完成。同年越後鉄道が国有化される。大正4年と6年に衆議院議員に当選。また、私財を投げ打って弥彦公園の造成に自ら陣頭指揮し、5万坪の大公園が完成。